

ひだかの魅力 再・発・見

今回の「ひだかの魅力再発見」は、市内で祭囃子を保存・継承する6団体により令和元年12月15日に発足式が行われた「日高祭囃子連合会」をご紹介します。

日高祭囃子連合会

日高にだけ「祭」が無いのはなぜだろう？それならみんなで作ってしまおう！

12月15日、市内で祭囃子を保存・継承する6団体（上鹿山囃子連・高麗川囃子連・四本木囃子連・高秋囃子保存会・原宿囃子連・武蔵台囃子連）により、「日高祭囃子連合会」が発足しました。

きっかけは、各団体の若手が集まった際に、「各地域での夏祭りを行ってはいけるけれど、一同に山車の引き回しを行う統一の祭りは日高には無いよね」とそれなら作ってみよう」とそんな夢



- 石森範夫さん (武蔵台囃子連)
- 甘蔗裕貴さん (原宿囃子連)
- 大倉邦生さん (高秋囃子保存会)
- 谷ヶ崎敏さん (上鹿山囃子連)
- 濱野光夫さん (高麗川囃子連)
- 大橋孝信さん (四本木囃子連)



▲ 祝賀会の様子 (原宿囃子連)



※企業・団体のイベント等にお声掛けください。詳しくはこちら

物語のような雑談からでした。現実味を帯びた会議が始まったのは、昨年2月でした。その勢いが立ち消えにならぬよう、5月1日には6団体が集まり、高麗川駅前で奉祝記念として祭囃子を披露しました。このことにより、一層気運が高まり、連絡協議会、準備委員会と会議体を経て今回に至りました。これには伝統芸能保存への相互効果、窓口一本化による情報発信力強化、もちろん、地域コミュニティ活性による地元発展への寄与も含まれています。

夢は「日高まつり」の実現ですが、日高市民まつりとは別に市民参加型のイベントとして賑わいを創出し、笑顔あふれる日高になることが目標の一つです。

「大好きなサイボクのソーセージをぱくり！」



関口 勇来ちゃん
1歳8か月 (高萩)



「いいね！」

南雲 はなちゃん
0歳4か月 (高宮)

お子さんの写真を掲載しませんか？市ホームページ「便利なサービス」にある「電子申請」から投稿できます。プリントした写真を提出する場合は、お子さんの氏名・生年月日、保護者の方の住所・氏名・電話番号、一言コメントを市政情報課市政情報担当へ郵送または直接お寄せください。

投稿はこちら→



わが家の
愛撮る

編集室

ついに東京オリンピック・パラリンピック2020が開催される年を迎えました。かつて駅伝観戦を趣味としていた私にとって、当時、応援していた選手がマラソンを走ることを考えると今から楽しみです。沿道での観戦はあつという間ですが、選手の輝く一瞬を見たい！という思いに勝るものはありません。

冬には箱根駅伝をはじめ、多くの駅伝、マラソン大会が各地で行われます。市では3月にかわせみマラソンを開催します。一緒に走るのもよし、沿道で観戦するのもよし。

記念すべきオリンピッククイヤー。私は新たにスポーツに挑戦する1年にしていこうと思います。

(橋本)

中学生に聞きました！

今年の抱負



山田 梨奈さん (中鹿山)



友枝 美空さん (下鹿山)